

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社秋川牧園 上場取引所 東
 コード番号 1380 URL <http://www.akikawabokuen.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋川 正
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 原田 良人 TEL 083-929-0630
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,605	1.2	11	△82.9	42	△42.7	21	△57.6
29年3月期第2四半期	2,573	6.6	69	—	73	—	50	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 23百万円 (△54.0%) 29年3月期第2四半期 50百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	5.10	—
29年3月期第2四半期	12.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	4,677	1,500	32.1	359.91
29年3月期	4,482	1,499	33.5	359.55

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 1,500百万円 29年3月期 1,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,550	2.8	129	△5.8	140	△1.5	85	△14.8	20.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	4,179,000株	29年3月期	4,179,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	9,800株	29年3月期	7,859株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	4,169,921株	29年3月期2Q	4,171,490株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)におけるわが国の経済は、政府の経済政策、日銀の金融政策の効果が下支えするなかで、緩やかな回復基調で推移してまいりました。しかしながら、国内における人手不足の深刻化、中国を始めとする新興国経済の動向、米国の政権運営及び北朝鮮情勢への懸念等から、先行きは不透明な状況となっております。

食品業界におきましては、個人消費が伸び悩むなど依然として厳しい環境にあります。高齡化が進む中での健康意識の高まりもあり、消費者の食の安心・安全に対する関心は年々高くなっております。

このような状況の中、主力の鶏肉の販売は前年並みに推移し、また全国向けの宅配の販売が首都圏を中心に伸長したこと等から、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、飼料原料価格の値上がりや間接部門における販売費および一般管理費の増加等により減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、26億5百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は11百万円(前年同期比82.9%減)、経常利益は42百万円(前年同期比42.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21百万円(前年同期比57.6%減)となりました。前年同期に対して利益が下回っていますが、業績予想に対しては概ね順調に推移しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(生産卸売事業)

生産卸売事業につきましては、冷凍加工食品の販売は若干減少しましたが、乳製品等の販売が増加したため、売上高は前年並みとなりました。利益面につきましては、飼料原料価格が前年同期と比較して割高になったことや、鶏卵生産における生産性の低下等の影響により減益となりました。

この結果、生産卸売事業の売上高は、20億31百万円(前年同期比0.0%増)、営業利益は1億71百万円(前年同期比19.6%減)となりました。

(直販事業)

当社の食品を中心に会員宅に商品をお届けする直販事業につきましては、全国向けの宅配の販売が首都圏を中心に伸長したことや、通販事業を行う会社向けの販売効果により売上高は増加いたしました。利益面につきましては、売上高は増加したものの粗利率の低下やピッキング費用等の販売費及び一般管理費の増加により、前期並みとなりました。

この結果、直販事業の売上高は、5億74百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益は3百万円(前年同期比11.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、1億95百万円増加し、46億77百万円となりました。これは主に、有形固定資産が2億38百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億93百万円増加し、31億76百万円となりました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、15億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	819,083	581,763
受取手形及び売掛金	625,929	638,175
商品及び製品	142,428	256,054
仕掛品	167,231	232,267
原材料及び貯蔵品	79,468	75,889
繰延税金資産	34,428	29,800
未収入金	132,344	147,299
その他	20,266	24,509
貸倒引当金	△2,255	△2,127
流動資産合計	2,018,925	1,983,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	775,785	862,820
機械装置及び運搬具（純額）	353,985	392,213
土地	956,966	957,996
建設仮勘定	81,322	190,241
その他（純額）	97,055	100,511
有形固定資産合計	2,265,116	2,503,783
無形固定資産		
のれん	30,707	28,882
その他	50,193	44,126
無形固定資産合計	80,900	73,008
投資その他の資産	117,529	117,123
固定資産合計	2,463,546	2,693,916
資産合計	4,482,472	4,677,551
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	409,634	424,323
短期借入金	961,171	947,551
リース債務	7,698	5,147
未払法人税等	47,508	21,735
賞与引当金	34,565	56,051
その他	303,857	273,238
流動負債合計	1,764,436	1,728,048
固定負債		
長期借入金	891,201	1,114,199
リース債務	24,109	21,622

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
繰延税金負債	17,129	15,488
退職給付に係る負債	234,686	244,617
役員退職慰労引当金	51,173	52,747
固定負債合計	1,218,300	1,448,674
負債合計	2,982,736	3,176,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	553,441	553,441
利益剰余金	210,354	210,746
自己株式	△4,579	△5,823
株主資本合計	1,473,367	1,472,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,368	28,031
その他の包括利益累計額合計	26,368	28,031
非支配株主持分	—	281
純資産合計	1,499,735	1,500,828
負債純資産合計	4,482,472	4,677,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	2,573,302	2,605,231
売上原価	1,900,037	1,953,559
売上総利益	673,264	651,672
販売費及び一般管理費	603,326	639,733
営業利益	69,938	11,939
営業外収益		
受取利息	127	57
受取配当金	838	531
補填金収入	1,899	9,356
補助金収入	2,704	2,210
保険返戻金	—	18,111
その他	4,679	5,903
営業外収益合計	10,249	36,170
営業外費用		
支払利息	6,275	5,775
その他	88	18
営業外費用合計	6,363	5,793
経常利益	73,823	42,315
特別利益		
固定資産売却益	2,100	705
補助金収入	11,000	—
特別利益合計	13,100	705
特別損失		
固定資産売却損	230	931
固定資産除却損	953	3,253
固定資産圧縮損	11,000	—
特別損失合計	12,184	4,184
税金等調整前四半期純利益	74,739	38,835
法人税、住民税及び事業税	23,878	15,049
法人税等調整額	662	2,256
法人税等合計	24,541	17,306
四半期純利益	50,198	21,529
非支配株主に帰属する四半期純利益	108	281
親会社株主に帰属する四半期純利益	50,090	21,247

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	50,198	21,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	261	1,663
その他の包括利益合計	261	1,663
四半期包括利益	50,460	23,192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,351	22,911
非支配株主に係る四半期包括利益	108	281

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	74,739	38,835
減価償却費	148,353	162,853
のれん償却額	1,824	1,824
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△139	158
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,305	21,486
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,325	9,930
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,033	1,574
受取利息及び受取配当金	△966	△588
支払利息	6,275	5,775
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,869	226
有形固定資産除却損	953	3,253
売上債権の増減額(△は増加)	△8,943	△12,245
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30,894	△175,083
未収入金の増減額(△は増加)	△39,736	△14,955
仕入債務の増減額(△は減少)	25,338	14,689
補助金収入	△11,000	—
固定資産圧縮損	11,000	—
その他	△40,424	△12,406
小計	143,174	45,328
利息及び配当金の受取額	966	588
利息の支払額	△6,284	△5,596
補助金の受取額	11,000	—
法人税等の支払額	△28,631	△34,952
営業活動によるキャッシュ・フロー	120,225	5,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△228,681	△429,470
有形固定資産の売却による収入	3,603	2,917
投資有価証券の取得による支出	△10,127	—
貸付けによる支出	△2,210	△410
貸付金の回収による収入	6,621	2,622
ソフトウェアの取得による支出	△6,407	△2,623
その他	△97	1,824
投資活動によるキャッシュ・フロー	△237,298	△425,139

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	306,000
長期借入金の返済による支出	△100,961	△96,622
配当金の支払額	△16,460	△20,643
リース債務の返済による支出	△16,758	△5,038
自己株式の取得による支出	—	△1,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△134,179	182,452
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△251,253	△237,319
現金及び現金同等物の期首残高	859,161	819,083
現金及び現金同等物の四半期末残高	607,908	581,763

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	2,030,450	542,852	2,573,302
セグメント間の内部売上高 又は振替高	159,585	864	160,449
計	2,190,035	543,716	2,733,752
セグメント利益	213,779	3,741	217,521

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	217,521
のれんの償却額	△1,824
全社費用(注)	△145,758
四半期連結損益計算書の営業利益	69,938

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	2,031,071	574,160	2,605,231
セグメント間の内部売上高 又は振替高	160,978	1,399	162,377
計	2,192,049	575,559	2,767,609
セグメント利益	171,956	3,302	175,259

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	175,259
のれんの償却額	△1,824
全社費用(注)	△161,496
四半期連結損益計算書の営業利益	11,939

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。